

平成24年5月7日

担当 第6学年 亀谷 憲昭

第5学年 蕪武 彩子

1 ねらい

資料や展示物の見学や石器作り等の体験活動を通して、旧石器時代や縄文時代の人々の生活の様子を知り、歴史学習に対する意欲や興味・関心を高める。

2 評価

旧石器時代や縄文時代の人々の生活の様子について興味をもち、資料や展示物を用いて進んで調べたり、石器作り等の体験活動に意欲的に取り組んだりしている。

3 学習活動について

(1) 教科名及び単元名

社会 「日本の歴史」(6年) 国語 「活動したことを伝える文章を書こう」(5年)

総合 「地域から学ぶ」(5年)、「地域に学ぶ」(6年)

(2) 身につけさせたい力

- ・地域の歴史に興味をもち、進んで学習に取り組もうとする態度
- ・展示物などの資料、体験活動等から学習したことをまとめる力

4 事前指導

- ・地底の森ミュージアム、縄文の森広場の概要を説明し、関心をもたせる。
- ・旧石器時代・縄文時代についての知識を確認する。
- ・当日の学習の流れを確認する。

5 当日の指導(学習)内容

①地底の森ミュージアム

(1) 見学学習

職員の説明を聞きながら資料や展示物を見学し、学習ノートにまとめる。

(2) 体験学習

職員の指導の下、石器作りを体験する。

②縄文の森広場

(1) 見学学習

探検シートを用いて自主学習をする。

(2) 体験学習

職員の指導の下、石のアクセサリー作りを体験する。

6 事後指導

見学・体験して分かったことや感想等をカードや新聞にまとめ、発表し合う。

利用学習報告書

平成24年8月13日

担当 第6学年 亀谷 憲昭

第5学年 蕪武 彩子

1 事後指導について

(1) 実施日

- ・平成24年5月21日（月）5校時（5年総合、6年総合）
- ・平成24年5月22日（火）1、2校時（5年国語、6年社会・総合）

(2) 主な内容

- ・探検ノートや体験活動の作品をもとに感想を発表し合い、学習を振り返る。
- ・体験したり学習したりした内容を自分の言葉で新聞にまとめ、互いに読み合う。

2 送付する資料

- (1) 児童の感想（抜粋 5点5名分）
- (2) 活動写真資料

○児童の感想

- ・わたしはこの勉強で歴史ってむずかしいけど楽しいんだということがわかってよかったです。特に石のアクセサリー作りが楽しかったです。今度は家族で行きたいなと思いました。(A子)
- ・前にも来たことがあったけど、久しぶりでこんなに展示物があったんだなと思いました。地下に行って石器を作ることができたのが楽しかったです。たくさんたいてまっすぐにするのがむずかしかったです。(B男)
- ・旧石器時代の方は弓矢を使って動物を捕まえてくらしていたそうです。矢の先の部分が作れないとえものがとれないので暮らしていけないと聞いてびっくりしました。ナイフ形の石器は動物の肉が切れるということも分かりました。(C男)
- ・縄文時代の人たちはアクセサリーを作っておしゃれをするようになったということが分かりました。勾玉づくりはうまくできました。すごく楽しかったです。(D子)
- ・初めて石器作りをしました。鹿の角で石をたたきました。石器を作るには力が必要なことが分かりました。初めはかんたんだと思っていたのですがなかなかうまくできませんでした。(E子)

○活動写真資料

